



2007年8月20日

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、8月20日（月）受注分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱銘柄数は117銘柄となります。

高い経済成長と活況な株式市場を背景に人気の高い中国株式に対して投資を行う「HSBC チャイナオープン」、海外の株式、債券、不動産投信の3資産に対して、バランスよく投資を行う「DIAM インカム3資産ファンド（毎月決算型）（愛称：インカム・パスポート）」、世界の食糧関連企業に投資する「三井住友・世界食料関連ビジネスファンド」の3銘柄の取扱いを開始いたします。

当社では、投資信託取扱銘柄数の100本突破記念として、「投資信託取扱銘柄数100本突破記念キャンペーン」(※1)を実施しております。なお、当該3銘柄も、本キャンペーンの対象銘柄となります。

※1 本キャンペーンでは、7月2日（月）～8月31日（金）15：00お申込分までに当社指定の投資信託を累計で30万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で500名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントいたします。

■ 今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	HSBC チャイナオープン	DIAM インカム3資産ファンド(毎月決算型) (愛称:インカム・パスポート)	三井住友・世界食料関連ビジネスファンド
設定・運用会社	HSBC 投信	興銀第一ライフ・アセットマネジメント	三井住友アセットマネジメント
ファンドの特色	主に中華人民共和国の証券取引所(香港・上海・深セン)に上場する株式に投資します。	主に外国債券、外国株式、外国不動産信託証券の3資産への分散投資を行います。	主に日本を除く世界の食料関連企業(※2)の株式に分散投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

※2 当ファンドにおける食糧関連企業とは、農林・水産・畜産物製品製造（エタノール製造を含む）販売、農業機器製造、食品加工業、食品関連放送、食品卸業、肥料・農薬製品製造販売等に関連する企業をいいます。